

第9回 島根県高等学校 文化フェスティバル

伸

The 9th Shimane Prefectural High School Cultural Festival

2014 7/12 日
島根県民会館

主催：島根県高等学校文化連盟
後援：島根県教育委員会・松江市教育委員会

ポスターデザイン / 松江工業高校3年 中田嘉英



ご挨拶

本日は第9回島根県高等学校文化フェスティバルにご参加くださりまして、誠にありがとうございます。今年は8年ぶりの松江開催となり、出演者を始め多くの皆様のご協力により、島根県民会館を会場として開催できますこと、心からお礼を申し上げます。

この文化フェスティバルは、県内の高校で文化部活動に参加する生徒がその成果を発表する機会であり、このような文化活動をとおして、次代の文化活動へとつなげていくことを目的としています。今年は、幹から豊かに枝を張り、大きく伸びゆく若木をイメージして「伸」というテーマを掲げました。今夏開かれる第38回全国高等学校総合文化祭茨城大会へ出場する作品や発表などは、これまでの活動の大きな幹となるものでありましょし、次の高校文化部の活動を継ぐ中学生、あるいは成長してから関わることになる一般の文化活動をされている皆さんとの交流は枝を伸ばす機会でもあります。その意味で合唱では松江第一中学校合唱部の皆さんと、また、日本音楽と吟詠剣詩舞では日頃ご指導いただいている指導者の皆様との共演も企画いたしました。展示も各部の特色が少しでも伝わるようにと工夫をして参りましたが、舞台と展示が一日で集い、準備・発表することは大変なことでもあります。皆様には、何より、今日という日にここに集まった出演者、スタッフ、観客など多くの高校生の熱意を感じていただければと思います。

結びに、ご後援をいただきます島根県教育委員会をはじめとする関係機関の皆様に感謝申し上げます、また開催にあたりご支援ご協力いただきましたすべての皆様に感謝申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

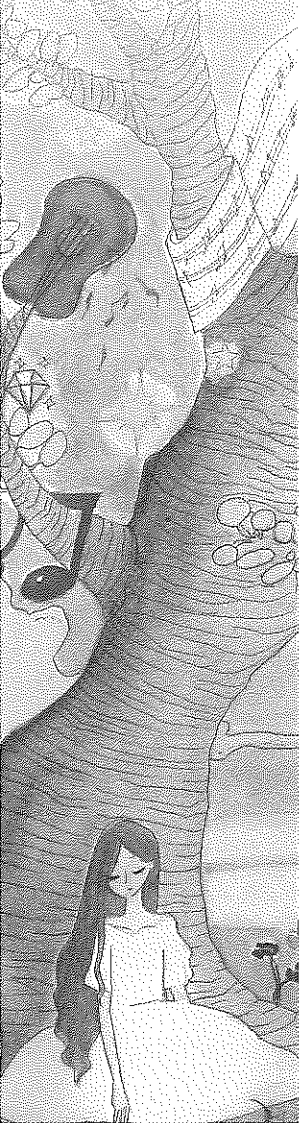
島根県高等学校文化連盟会長 **舟木 健**
(島根県立松江工業高等学校長)

本日は文化フェスティバルにご来場いただきありがとうございます。

第9回を迎えるこの催しが松江で開催されることになり、とてもうれしく思っています。このフェスティバルは、文化部で活動する県内の高校生が集まって、各部門それぞれに工夫を凝らした演技や展示を披露する文化部の祭典です。どの部門も、毎日の取り組みの成果をしっかりと発表できることを期待しています。

さて今回のテーマは「伸」です。木は毎年枝葉を伸ばし、やがて大木に成長します。私たちも、文化活動をとおして幅広い知識や経験を得て成長していきたいと思い、このテーマにしました。発表する人も、鑑賞する人も、「伸」を実感できるフェスティバルにしたいです。今日集まっていたいただいた皆さんの心に残るようなフェスティバルにしていきたいでしょう！

第9回島根県高等学校文化フェスティバル生徒実行委員長
島根県立松江工業高等学校 3年 **植田 敬助**



ご挨拶

第9回島根県高等学校文化フェスティバルの開催にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

平素より、高校生の文化活動に対しまして、ご理解、ご支援をいただいておりますことを、厚くお礼申し上げます。

さて、島根県では、この7月に策定した『第2期しまね教育ビジョン21』において、「島根を愛し、世界を志す、心豊かな人づくり」を基本理念に、教育に取り組んでいるところで、この新しいビジョンの中で、「地域と連携した文化部の活動を活性化すること」を目標の一つに位置付けて取り組むこととしています。

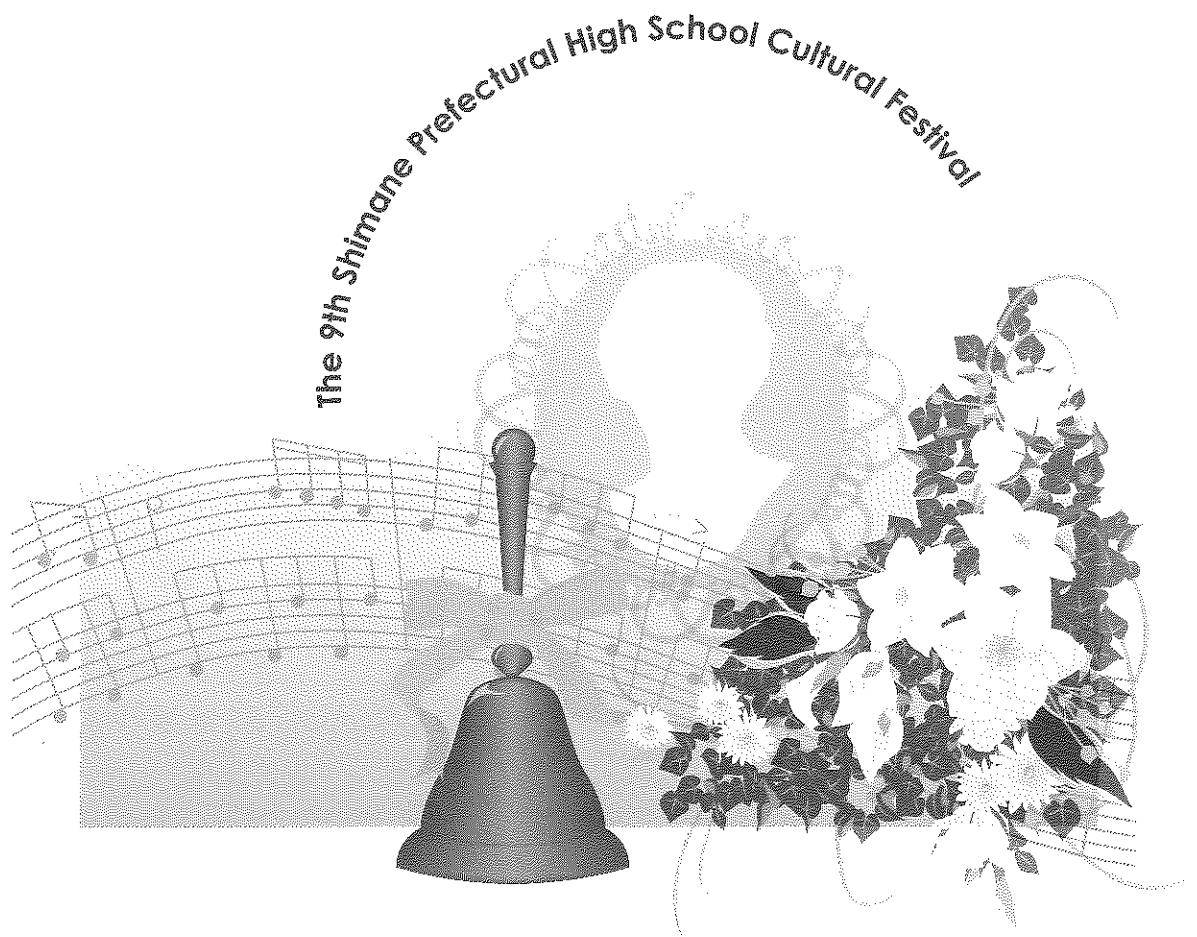
文化部の活動は、想像力や表現力を高めるとともに、心の繋がりや相互に理解し合う気持ち、多様性を受け入れることができる「豊かな心」を育むものであり、子どもが健やかに成長していく人間形成において極めて大切なものだと考えます。

本日、この島根県高等学校文化フェスティバルにおいて、日頃の練習の成果を余すところなく発揮し、文化部活動のすばらしさを伝えていただければと思います。

また、本日のステージに立つ生徒の多くは、7月27日から茨城県で行われる全国高等学校総合文化祭に参加いたします。本県を代表して出場する皆さん一人一人が、ふるさと島根の魅力を発信する役割を担っていることに誇りを持ち、全国の舞台上で活躍していただきたいと願っております。

最後に、本県高校生の文化部活動が、地域の皆様との連携のもと、ますます発展していくことを祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。

島根県教育委員会教育長 藤原 孝行



舞台部門 | 大ホール

第1部 13:00 開演

●マーチング・バトントワリング部門

立正大学淞南高等学校

テーマタイトル「New Days」

●弁論部門

益田東高等学校 2年 大羽健太郎

演題「私の今からのシアワセ」

●郷土芸能部門

浜田商業高等学校

石見神楽「八衢やちまた(天孫降臨てんそんこうりん)」

●放送部門

飯南高等学校

オーディオピクチャー 「おもてなし待合所」

ビデオメッセージ 「鼓動～記憶の中に in our memories～」

●合唱部門・ゲストステージ

松江北高等学校・松江南高等学校・松江市立第一中学校

指揮：内藤永嗣 伴奏：梶川邦子

曲目「あなたとわたしのうた」

(平成25年度 島根県高校生世代人権の詩 最優秀作品をもとに制作)

作詞：貴谷眞名(松江北高等学校)・山根万理奈

作曲：山根万理奈

ピアノ編曲：前納久美子



第2部 14:15開演

●日本音楽部門

松江南高等学校

曲目「箏・十七絃による小組曲」

作曲：山本邦山

松江南高等学校箏曲部3年生・一般ゲスト

曲目「雨のち晴レルヤ」

作曲：北川悠仁 編曲：野村倫子

●青少年赤十字部門

松江東高等学校

研究発表「地域の方々との交流 パート2」

●吟詠剣詩舞部門

立正大学淞南高等学校

生徒発表

演目「弘道館に梅花を賞す」

作者 徳川景山

師範演舞

演目「恵比寿」

作者 伊藤竹外

●小倉百人一首かるた部門

益田高等学校・松江北高等学校

競技かるたの読唱

●郷土芸能部門

出雲農林高等学校

演目「新七兵衛太鼓」

第3部 15:25開演

●美術・工芸部門、写真部門、書道部門作品紹介

●演劇部門

出雲高等学校

演目「見上げてごらん夜の☆を」

作 伊藤靖之



展示部門 | ロビー

●文芸部門

平成25年度文芸コンクール優秀作品

文芸部門は、昨年度の文芸コンクールの優秀作品を展示します。詩、短歌、俳句、小説、文芸誌の5部門の、それぞれの優秀作1位を展示しますので、ぜひご覧ください。

●美術・工芸部門

島根県高校美術展選抜作品

今回の展示作品は、昨年度開催された島根県高校美術展において全国高等学校総合文化祭に出品・推薦する作品の選考対象になった作品です。非常に綿密に描きこまれ、色彩豊かであったり、テーマに創意工夫を感じる魅力的な作品群です。作者がどんな想いでこのような作品を制作したのか、想像を膨らませながら鑑賞されるとよりお楽しみいただけると思います。

●生活科学部門

安来高校「藍染め作品」、出雲高校・江津高校・松江北高校「手芸作品」

生活科学専門部には生活科学部、家庭部、食物手芸部、服飾手芸部が所属し、各校が地域の特性や部員の個性をいかした活動を展開しています。今回の文化フェスティバルでは安来高校、出雲高校、江津高校、松江北高校の作品を展示します。また、県内を3地区に分けて開催している地区研修会の様子も併せて紹介します。各校・地区の魅力ある活動をご覧ください。

●新聞部門

高文連新聞作成コンクール作品

県内の新聞部のある学校が集まり、年2回新聞作成コンクールを行っています。これは部員の技術の向上と部員相互の交流を目的としたものです。学校の枠を超えて班編成し、取材・編集作業を通して作り上げた手書きの交流新聞をぜひご覧ください。

●写真部門

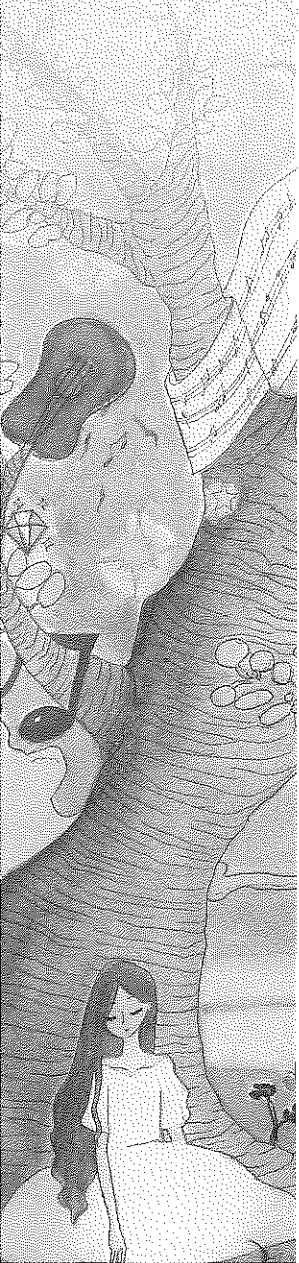
写真コンクール優秀作品

写真部門は県高校写真展の出品作品を展示します。これらは春と秋に2回行われる写真コンクールで「特選」となった作品です。高校生ならではの感性と視点で表現された作品をぜひご覧ください。

●書道部門

優秀作品の展示

書道専門部は、3点の軸装作品を展示します。これらは、第47回島根県書初め展において「特選」に選ばれた作品です。書初め展は県内の高校から755点の応募がありましたが、その中で「特選」に選ばれた作品は、わずか5点です。この3点はその中でも特に優れていたものです。3人は、書初め展に限らず、高文連書道コンクールや高校書道展にも積極的に参加し、高文連書道専門部の活動を支えています。



ロビー企画

呈 茶

松江工業高校建築都市工学科が製作した「組み立て式茶室」で、松江南高校茶道部によるお点前を披露します。

囲碁対局

囲碁対局、解説や指導をご覧ください。

第9回島根県高等学校文化フェスティバル実行委員会

実行委員長	舟木 健	(松江工業高等学校 校長)
副実行委員長	錦織 清貴	(松江工業高等学校 教頭)
生徒実行委員長	植田 敬助	(松江工業高等学校 生徒会長)
演出	山本 富朗	(松徳学院高等学校)
舞台監督	原田 貴義	(飯南高等学校)
舞台	木原 一也	(立正大学浜南高等学校)
	高橋 育男	(事務局)
照明	蔭山 博美	(益田翔陽高等学校)
放送・進行	川上 明美	(大東高等学校)
展示	狩野 典彦	(三刀屋高等学校)
	高田 美穂	(益田高等学校)
記録	藤原 裕太	(松江工業高等学校)
救護	伊達 裕子	(松江工業高等学校)
総務	平山 哲也	(事務局)
事務	稲田 直美	(事務局)



あなたとわたしのうた

作詞：貴谷眞名・山根万理奈 作曲：山根万理奈

いのち いのちとは あなたが生まれた時 あなたを見た瞳の優しさ
いのち いのちとは あなたが死にゆく時 あなたを想い流れる涙
あなたは いのちの中に生きている
あなたとおなじ あなたもおなじ みんな あなたとおなじ
誰かに愛され 誰かを愛するいのち

こころ こころとは 誰かを想った時 あなたへ自然に芽生えるもの
あなたは こころと共に生きている
あなたとおなじ あなたもおなじ みんな あなたとおなじ
誰かを想って 誰かと重ねるこころ

愛を知るいのち 痛みを知るこころ 生まれた時から 共に生きている

わたしは あなたは みんな おなじ 誰かに愛され 誰かを愛するいのち
わたしは あなたは みんな おなじ 誰かを想って 誰かと重ねるこころ
あなたとわたし いのちといのち みんな あなたとおなじ
あなたとわたし こころとこころ みんな あなたとおなじいのち

<平成25年度高校生世代人権の詩 最優秀作品をもとに制作>

第2回(平成26年度) 高校生世代『^{うた}人権の詩』募集

あなたも自分の想いを詩で表現してみませんか?

【応募締切】 平成26年9月30日(火)

【問合せ先】 島根県人権啓発推進センター 電話 0852-22-6051

E-mail doutai@pref.shimane.lg.jp

文化フェスティバルをもう一度

県民ギャラリーで

フェスティバルの写真を、7月16日(水)から7月23日(水)まで、
島根県民会館内 県民ギャラリーで展示します。

ケーブルテレビで

このフェスティバルのダイジェスト版を、
今年9月以降に県内ケーブルテレビで放映します。



The 9th Shimane Prefectural
High School Cultural Festival

島根県高等学校文化連盟事務局

〒690-8528

島根県松江市古志原4丁目1-10

松江工業高校内

電話 0852-67-2446

FAX 0852-67-2447

E-mail koubunren-shimane@nifty.com